



2022年7月28日

各位

環境エネルギー領域ベンチャー イーセップ株式会社への出資について

当社（社長 納武士）は、コーポレート・ベンチャーキャピタル（以下、「CVC」）を通じた8社目の投資活動として、セラミック製の機能性分離膜^{※1}を開発、製造、販売するイーセップ株式会社（本社：京都府相楽郡、代表取締役社長：澤村健一、以下「イーセップ」）に出資いたしました。

当社はパーパスである「探索精神と多様な技術の融合で、地球を笑顔にする。」を基軸に、社外の力（お客様、パートナー企業、大学等）と当社の強み（コア技術・ノウハウ・販売チャネル）を融合することで持続可能な社会の実現に貢献する新規事業の創出に取り組んでおり、CVCを通じ当社と事業シナジーが見込まれる国内外の有望なベンチャーへの出資を行っています。

この度出資したイーセップは、セラミック製の機能性分離膜を開発し、「簡単、エコ、高効率な分離を実現する分離膜」を製造しております。さらに、独自技術の分離膜と触媒とを組み合わせたメンブレンリアクター^{※2}を利用して二酸化炭素からの合成燃料製造の事業化を目指しております。

当社は、イーセップへの出資を通じて、イーセップの分離膜技術と当社が得意とする無機材料技術との融合により、e-fuel^{※3}製造用メンブレンリアクターの開発等、カーボンニュートラル社会の実現に貢献する環境エネルギー分野での事業機会を広く追求して参ります。

以上

【お問い合わせ先】

三井金属 経営企画本部 コーポレートコミュニケーション部

TEL 03-5437-8028 E-mail PR@mitsui-kinzoku.com

【用語解説】

※1 セラミック製の機能性分離膜

シリカやゼオライトなどの多孔性セラミックを用いて、精密制御したナノレベル（10億分の1メートルサイズ）の膜孔径を持ち、従来の分離膜にはない分子レベルでの分離と高い耐久性を併せ持つ分離膜。

※2 メンブレンリアクター

反応と分離を同時に行うことができるシステム。化学反応で生成する反応阻害物を膜分離除去しながら化学反応を行うことができ、高効率化が期待される。

※3 e-fuel

二酸化炭素とグリーン水素から合成したカーボンニュートラルな燃料。

【ご参考】

会社の概要

1. 会社名	イーセップ株式会社
2. 設立	2013年10月1日
3. 所在地	京都府相楽郡精華町精華台七丁目5番地1 けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）
4. 代表者	代表取締役社長 澤村 健一
5. 資本金	2億1,300万円
6. 従業員数	23名（2022年4月1日時点）
7. 事業内容	無機膜分離膜技術の開発およびその関連機器・システム等の提供